

今月号は、定年退職される(高校の同期生でもある)校長先生お2人に里録インタビュー2本立てです!

笑顔がいっぱい! 八幡小3年生と大沢住民と一緒に軽スポーツレク交流会!



2月22日は、八幡小学校3年生が総合学習の一環で、大沢地区の百歳体操メンバーや老人クラブの皆さんと一緒に軽スポーツを楽しむレクリエーション交流会。酒田市地域包括支援センターやわたの方々も一緒に企画し大沢コミセンで開催。小学生から大人まで約60名が集まり、ビーンボーリング、ラダーゲッター、公式ワナゲの3種目を楽しみ、笑顔が広がりました。上位3名には豪華賞品、全員に参加賞も贈呈。3年生1人ひとりから絵付きのお手紙や折り紙をいただき、大沢の皆さんも「とっても元氣もらた!」「子どもたちの元気な声はいいの~!」「(お手紙の)文字も絵も、じょんだ(上手だ)の~!」と喜んでいて、いかったです!大変もっけでした!!!



さどろく 里録インタビュー 鳥海八幡中校長を定年退職される高橋健先生



今年度で定年退職となる鳥海八幡中学校の高橋健先生。八幡地域と縁がありまくりの人生に迫るインタビュー。大沢コミ振の後藤正一会長とともにお話を伺いました。

——先生はお生まれはどちらですか?

高橋健先生(以下、先生) 酒田市の台町の生まれで、「山王くらぶ」や「香梅咲(かめざき)」などがある歓楽街で育ちました。料亭の庭で遊んでました。小学2年生まで琢成小で、その後、駅東さ引越して、浜田小だの。

——結構、シティーボーイというか?

先生 なんだなやの(笑)。んだでんだ(笑)。中学校は酒田二中さ進んで、2年の時に酒田大火で。学区もべろっと中町のあたりが焼けで、俺の友達もみんな焼け出さってしまて。ひどかったの。

後藤正一さん 私はその頃、仕事で名古屋さいで、全国ニュースで知ったの。

——中学校の時の部活動は?

先生 陸上部で、短距離と走り幅跳びの選手でした。中学校のグラウンドで、一度、突風の追い風の時に100mで11秒台を出したごどもある(笑)。

——(笑)。その後は酒田東高校で、高校での部活動は何をされてましたか?

先生 最初サッカー部で、先輩と喧嘩してすぐ辞めで、その後は友達と「ハンドボール同好会」に入って遊んでました。私は文系で、高校3年間の担任が国語の先生だった影響もあって、国語は好きだったの。同じ学年の理系のクラスに、今の八幡小校長の高橋共之先生がいらっしゃいました。大学受験は、現役では受からなくて1浪して、山形大学の教育学部に合格して入りました。「軽音楽研究会」というサークルで、バンド活動して、楽しけ~!



——教員になられるきっかけは?

先生 山大では3、4年の時に合計3

回教育実習をして、小学校と中学校の教員免許を取りました。教育実習に行くと本当に子どもが可愛いし、教えるのが楽しくて、絶対先生になろうと。

——卒業後、新任でどちらの学校に?

先生 それが八幡小学校だったんですよ!八幡は保護者の皆さんが凄いですよ!飲み会行くたびに潰されで(笑)。地区運動会では優勝チームの反省会に呼ばれて優勝カップで酒が回ってきたり(笑)。2年目に新採で女性が2人入ってきて、そのうちの1人が今の妻です。八幡には縁がありまくりですよ(笑)。八幡小に4年いた後、転任で黒森小で5年。次の松山中が9年で一番長かったの。

——松山中は陸上が強かったですよ。

先生 なんだ。駅伝で全国大会行ったり。——私(阿部彩人)の酒田東高の陸上部同期が、松山中出身の石川智宜(トモヨシ)君だったんですよ。

先生 おお!トモヨシ同期が!松山中で生徒会長だけの。妹さんも駅伝で全国行って。お父さんが100万円もするギター持ってで、家さ飲み行て弾いでだな~(笑)。(裏面に続く)



(1997年) 酒田東高時代に県縦断駅伝に出場した時の石川智宜君

高橋健先生インタビューの続きです。



—松山中の後ではどちらの学校に？

先生 酒田五中で一中との統合に向けての仕事をしたり、その後は教育委員会、酒田四中与羽黒中で教頭、その次が2回目の八幡小で校長になりました。

—新任の時とはまた違いましたか？

先生 新任の時の保護者の皆さんが、「花の家」で歓迎会を開いてくださったたり、当時の教え子が保護者になってたり、安心感や信頼感が凄くあったの。その後、鳥海八幡中の校長で。もう最

高ですよ(笑)。八幡小の卒業証書も、鳥海八幡中の卒業証書も私の名前という子もいます(笑)。ほんと、幸せですよ。——3月で定年とのことですが、4月以降のご予定はいかがでしょう？

先生 専業主夫(笑)。ここまでちゃんと勤めらったのは、女房のおかげです。女房は定年延長でもう2年あるので、私が飯を作ったり、洗濯や掃除もして。家の向かいの畑も、毎年30種類ぐらい野菜作ってながらそれもやっし。もう1回、ギター練習も始めっがな〜だが。——いいですよ〜！最後に、教員生活で出会った教え子、子どもたち、保護者の皆さんにお伝えしたいことは。

先生 皆さんには感謝しかありません。人を活かす仕事をする時に一番大事な

のは「心」です。教え子や保護者の皆さんと「心」と「心」で触れ合って、泣いたり、笑ったり、時にはぶつかったり。どんな相手でも「心」を出すと「心」で返してくれる。そういう思いにさせてくれたのは、教え子や保護者の皆さん、そして、教育という仕事です。これからもずっと、「心」は大事にしていきたいと思います。

—ありがとうございました！（紙面の都合で泣く泣く割愛したエピソードが満載のインタビュー全編は、阿部彩人(COCOSATO) YouTubeで公開！）



さどろぐ 里録インタビュー 八幡小校長を定年退職される高橋共之先生



同じく3月で定年となる八幡小学校の高橋共之先生。これまでの人生について伺いました。

—先生のお生まれはどちらですか？

高橋共之先生（以下、先生）光ヶ丘5丁目、海の近くで。松林も近かったので子どもの頃は松林が遊び場でした。

—小学校はどちらでしたか？

先生 松陵小学校です。自分達で遊びを色々作って面白かったですの〜。松林で野球をやったり、学年を超えて遊ぶことも多かったですね。

—中学校はどちらになりますか？

先生 松陵小の学区は酒田一中と五中に分かれていたのですが、私は、今は無き五中です。松林があるもんだから、通称「山越え」という、自転車や徒歩で山を越えて学校まで通ってました。

—部活動は何をされてましたか？

先生 テニス部でした。五中のすぐ脇のテニスコートで練習していました。

—高校は酒田東高校に進まれて、文系、理系はどちらでしたか？

先生 私は理系で、生物や数学が好き

でした。大学受験は大会に憧れて、埼玉大学の教育学部に入って。大学時代は選択肢を持ちたいと思って、学芸員や、社会教育指導主事の資格、幼稚園の資格など、色々な資格を取りまわりました(笑)。その後、埼玉大の附属校で教育実習をした時に、嶋野道弘先生という恩師にも大きな影響を受けて、最終的に教員の道を選びました。

—新任で勤務された学校は？

先生 本楯小（現・鳥海小）でした。若気の至りで、今はできないようなことも、思い出がいっぱいあります(笑)。担任のクラスでスキーに行きたい子達14、5人ぐらいと私で、休日に車で最上川スキー場に連れて行って。帰りに、高屋駅の電車に乗り遅れての(笑)。その当時は携帯も無いもんだから、保護者の方々にどうにか連絡して。でも、親御さんたちも誰も責めることもなく、「ありがどの〜」って言ってくれて。



—その後はどのような学校へ？

先生 蕨岡小、港南小、松原小、宮野浦小、南平田小。吹浦小で教頭3年とそのまま校長3年やって、八幡小に。

—八幡小の校長先生になられて、実

現したかったのはどんなことでした？

先生 八幡小ではここに掲げられているような3つの学校の姿を目指したいと思っていました。特に「笑顔あふれる学校」。子どもたちが笑顔になるには、先生方もニコニコと働



ける環境づくりが必要で。校長室にいると、笑い声が聞こえてくるのよね。また、地域の方々のサポートで、様々な校外学習もできました。大沢地区でも、じゅんさい採りや「大」文字の山登り、雪まぶりの企画もさせていただいて。その経験は、子どもたちには残りますよの。それは、その子なりの究極の「ふるさとづくり」だと思うんです。

—八幡小では2021年に大沢清流太鼓の演奏会を開かせていただき、大沢以外の児童にも入っていただけて、本当に校長先生には感謝しています。最後に、教員生活で出会った皆さんにお伝えしたいことはありますか？

先生 やっぱり、感謝しかないです。私の人生、教員としてやってこれたのは、支えてくれた保護者の皆さんや同僚の皆さんの励ましもあってのことでした。私としては、教員生活には悔いは無いです。これからは、感謝の気持ちを地域に還元したいと思っています。

—ありがとうございました！！

